



安佐中学校だより

校訓 自主 敬愛

7月19日号

言葉を伝えることは 心を伝え合うこと

17日(水)、体育館で本校8回目の「全校 詩の群読ボクシング大会」が行われました。

国語の授業で取り組んだ個々の創作詩を、班の仲間と工夫して発表するこの群読ボクシングは、安佐中学校の誇れる伝統的な文化活動です。各学級大会、学年大会を経て代表となった6班の生徒は、創作詩とともに会場で渡された課題詩を群読します。聞く側は、学級で内容、表現などをジャッジします。

1年生は素直な心が、2年生は表現技法の巧みさが、3年生は詩の内容に深みが表れていました。どの発表も、詩を創った人だけでなく、班のみんなが気持ちを一つにしたときに生まれる力がかわり、聞いている人を感動させる群読でした。

相手の心に届くための工夫として、「思いをまとめること」「言葉を選ぶこと」「表現の仕方」などの学習の成果がみられました。

この言葉と言葉、心と心の響き合いの学習は、11月7日(木)の『心を伝える』につながっていきます。



暑さに負けない 生徒会の熱い「可能性への挑戦」！！

生徒会では毎週木曜日のボランティア清掃・アルミ缶回収・着ベル等に加えて、7月には「無言清掃週間」「授業集中週間」に初めて挑戦しました。中でも、「無言清掃週間」では学校全体が静けさの中、隅々まで清掃する生徒の姿が光っていました。

「何のために取り組むのか？」という問いに「自分たちの学校を自分たちの自治の力で磨くため」と生徒会執行委員の生徒が応えてくれました。

「安佐中学校のこんな人になろう！」の『あいさつができる人、掃除ができる人、人の話を聞くことができる人』に、自治活動で挑戦しています。



携帯・スマートフォンの利用ルールは大丈夫？！

18日(木)、全校生徒を対象に「犯罪被害防止教室」を開き、安佐南警察署の方にお話をいただきました。

内容は、昨今、中学生も所持することが多くなっている携帯・スマートフォンについてです。携帯・スマートフォン利用をきっかけに多くのトラブルが発生しており、便利であるが危険と隣り合わせであることや「Line」によるトラブルも多く起こっています。三者懇談会で保護者用プリントをお配りしますので、是非、ご一読ください。

明日から、夏休みとなります。

入学・進級から、早4か月。授業、修学旅行、野外活動、部活動など、子どもたちは様々な体験を積み、たくましく成長しております。来週からの三者懇談会では、これまでの学習や学校生活を振り返り、夏休みの家庭生活や今後の学校生活に活かしていただきますよう、宜しくお願いします。